

令和6年度土木部予算見積総括表

令和6年度予算の基本方針

土木部では、インフラの充実と有効活用を通じて、県民の安全・安心の確保と、地域の活力の増進を図り、県民が将来に希望をもって暮らせる県土づくりに貢献するため、①人口減少対策等重点施策の推進、②南海トラフ地震対策の推進、③豪雨等災害対策の推進、④産業振興や安全・安心に繋がるインフラ整備の推進、⑤既存インフラの有効活用と計画的な維持管理・更新、の5つの方針により予算を編成

一般会計

| | |
|-------------|---------------|
| 令和6年度予算見積額 | 67,243,832 千円 |
| 令和5年度当初予算額 | 69,074,427 千円 |
| 差 引 増 減 額 | -1,830,595 千円 |
| 対 前 年 度 比 率 | 97.3 % |

土地取得事業特別会計

| | |
|-------------|--------------|
| 令和6年度予算見積額 | 1,681,938 千円 |
| 令和5年度当初予算額 | 1,894,797 千円 |
| 差 引 増 減 額 | -212,859 千円 |
| 対 前 年 度 比 率 | 88.8 % |

(注)一般会計及び特別会計には、人件費を含まない。

港湾整備事業特別会計

| | |
|-------------|------------|
| 令和6年度予算見積額 | 524,160 千円 |
| 令和5年度当初予算額 | 547,784 千円 |
| 差 引 増 減 額 | -23,624 千円 |
| 対 前 年 度 比 率 | 95.7 % |

流域下水道事業会計

| | |
|-------------|--------------|
| 令和6年度予算見積額 | 3,035,203 千円 |
| 令和5年度当初予算額 | 2,291,310 千円 |
| 差 引 増 減 額 | 743,893 千円 |
| 対 前 年 度 比 率 | 132.5 % |

(注)一般会計及び特別会計には、人件費を含まない。

1. 人口減少対策等重点施策の推進

※()は一般財源、[]は令和5年度当初予算

拡

空き家の掘り起こし等の強化(住宅耐震対策事業費)

233,017千円(227,450千円) [R5:200,547千円(194,980千円)]

人口
減少

早期の空き家活用を促進することで空き家発生を抑制し、移住者等とのマッチングを増やして地域活性化につなげるため、空き家の掘り起こしを実施する市町村への補助のほか、新たに電力データを活用した空き家実態調査などを実施する。

■ 主な拡充内容：空き家対策促進事業費補助金

市町村が実施する空き家の掘り起こしにつながる取組に要する費用の一部を補助する。

・補助先：市町村

・補助率：2/3等

拡

デジタルツインによる行政サービスの検討(デジタル化推進事業費)

12,221千円(6,111千円) [R5:32,208千円(16,104千円)]

デジ
タル

南海トラフ地震による津波のハザードマップをデジタルツイン（3次元の仮想空間）を用いて可視化する。

■ 主な拡充内容：高知市中心部を対象とし、3次元都市モデルに津波浸水深を重ね合わせ、県民の早期避難への意識向上等を図る。

拡

公共施設照明のLED化(道路維持管理費等)

905,220千円(134,552千円) [R5:310,444千円(13,663千円)]

グ
リー

道路照明等の公共施設照明のLED化を行うことにより、電気料金の削減、カーボンニュートラルへの取組を推進していく。

■ 主な拡充内容：令和7年度まで活用できる脱炭素化推進事業債等を活用し、重点的に施策を推進する。

2. 南海トラフ地震対策の推進

※()は一般財源、[]は令和5年度当初予算

拡 道の駅「南国風良里」の防災拠点化施設整備(道の駅施設整備費) **366,492千円(14,842千円) [R5:15,707千円(1,332千円)]**

昨今の道の駅の防災機能強化への期待の高まりをうけて、「道路利用者(帰宅困難者)の一時避難拠点」としての役割を果たすため、道の駅「南国風良里」において非常用トイレや非常用発電機等の導入を行う。

■主な拡充内容：今年度に南国市と協議をして策定した整備計画を基に、施設整備に着手する。

新 無電柱化事業へのPFI方式導入の検討(地方特定道路整備事業費) **35,556千円(5,796千円) [R5:-千円(-千円)]**

高知県無電柱化推進計画(令和3年11月)に基づき、予算の平準化、民間の技術やノウハウの活用を図るため、電線共同溝の整備に必要な設計・工事・維持委託を包括的に委託する「PFI方式(BTO方式)」の活用を検討を行う。

3. 豪雨等災害対策の推進

新 流域治水対策効果検討委託業務(河川調査費) **8,951千円(8,951千円) [R5:-千円(-千円)]**

国分川など2級水系において策定している流域治水プロジェクトについて、効果的な対策を更に検討し、新規の対策を追加することでバージョンアップを図り、浸水被害の更なる軽減を図る。

拡 有利な地方債制度を活用した河川・ダムの方計画的な維持掘削(緊急浚渫事業費) **1,809,165千円(69,965千円) [R5:1,480,778千円(56,778千円)]**

■主な拡充内容：緊急浚渫推進事業債が令和6年度に最終年度を迎えることから、特に重点的に配分を行う。

4. 産業振興や安全・安心に繋がるインフラ整備の推進

※()は一般財源、[]は令和5年度当初予算

拡

デジタル

盛土対策の推進(盛土対策推進費) 68,971千円(34,971千円) [R5:37,074千円(19,674千円)]

令和7年4月からの規制開始に向けて、規制区域指定の準備に加え、既存盛土等の安全性の把握に努めるとともに、盛土等の許可・届出等の情報を管理するGISシステムの構築により、危険な盛土等に対する規制の取り組みを強化・推進する。

- 主な拡充内容：許可情報や既存の盛土等の位置等の情報を把握・管理するGISシステムの構築
既存盛土等基礎調査の実施

5. 既存インフラの有効活用と計画的な維持管理・更新

拡

グローバル

客船受入等業務委託(客船等誘致推進事業費)

112,115千円(64,117千円) [R5:62,457千円(35,245千円)]

高知新港へのクルーズ船寄港時に、観光案内、物販、歓迎行事の他、シャトルバス運行等を実施する。

- 主な拡充内容：クルーズ船寄港見込み回数の増加 (R5:32回→R6:50回)